

日本経済新聞社 記者インターンシップの概要

日本経済新聞社 総務局人事部

下記の要領で「記者インターンシップ」を実施します。新聞記者を志望する学生を対象に、実習を通して日経の取材活動、編集作業を体験してもらうほか、販売や広告など新聞社の事業全般について理解を深めてもらうものです。

記

対象：学部3年か大学院修士1年の方で、新聞記者を志望している方

期間：2008年7月23日（水）～8月5日（火） 平日10日間

場所：日本経済新聞社東京本社（千代田区大手町）、取材実習での訪問先ほか

実習内容：取材実習では、実習生を班分けし、編集委員が指導員となって取材、執筆から紙面制作まで実習を行います。班ごとにテーマを設定し、実際に一般企業などに取材に行ってもらい、記事を新聞紙面の形に作り上げます。

また、新聞製作の流れ、販売、広告、デジタルメディアなど日経の主な事業内容について講義なども実施します。

昨年の取材実習テーマ

- ・「どっこい生きている東京の農林水産業」
- ・「総検証 個人情報保護法」
- ・「美術館大競争」
- ・「『自然再生』の虚実を探る」
- ・「広がる食品値上げ」

（過去のテーマ：「駅ナカビジネス」「少子高齢化」「ガソリン高」「中食」「産学連携」「生鮮食品のブランド競争」「地域の新産業育成」「外食産業」「中小企業ものづくり」など）

※今年のテーマは現在検討中です。

受け入れ実績

- ・2002年にスタートして以来、計77名の大学生・大学院生が参加しました。
（参加者数：2007年 20名）
- ・実習生は、大学からの選抜・推薦を受け決定します。

今後のスケジュール

- ・実習生が決定しましたら、ご連絡をお願いいたします。
- ・実習生に7月上旬に取材テーマの希望を調査し、班分けを実施します。

以上

◆お問い合わせ窓口

日本経済新聞社 総務局人事部 インターンシップ担当

〒100-8066 東京都千代田区大手町1-9-5

03-5255-2739（直通）

竹田：goro.takeda@nex.nikkei.co.jp

福澤：yuka.fukuzawa@nex.nikkei.co.jp